

議会だより しすい

編集・発行/酒々井町議会

〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11 ☎043-382-2331(直通)



No.219

令和8(2026)年5月1日発行

写真/令和8年4月9日
酒々井小学校入学式



議会HPは
こちらから
Check!

3月
定例会

令和8年度予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2~P4

条例改正など議案審議・町長施政方針・・・・・・・・ P4~P6

委員会・本会議での審議結果・・・・・・・・・・・・ P7~P9

一般質問 議員8人が町政を問う・・・・・・・・・・・・ P10~P14

議会だよりができるまで・・・・・・・・・・・・・・ P15

裏表紙

住みよい酒々井をつくる
防災の会の皆さんに聞きました・・・・・・・・・・ P16

3月定例会 当初予算

金塚町長

初の当初予算を可決

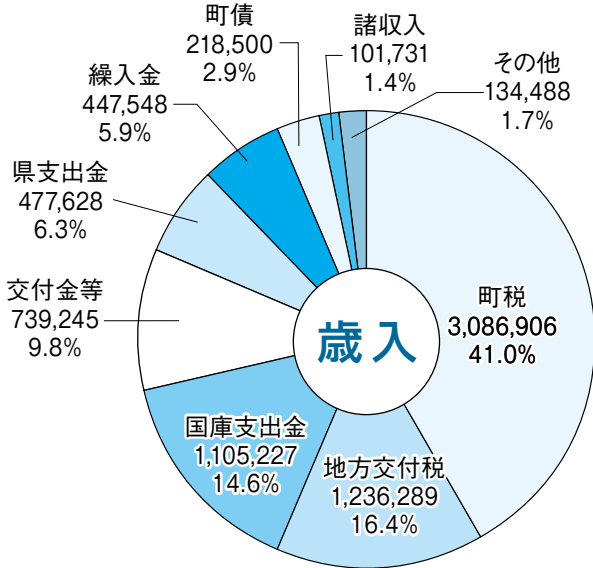
3月定例会概要

3月定例会は、3月3日から3月13日までの11日間の会期で開催され、町長から提案された議案23件、議員から提案された発議案2件について、それぞれ審議を行い、いずれの議案も原案のとおり可決・同意しました。

また、町長から「三菱地所・サイモン(株)からの企業版ふるさと納税による寄附について」、「町有バスを廃止し、民間の一般貸切旅客運送事業者の運行へ代替することについて」など3件の行政報告が行われました。

一般質問は、8名の議員が2日間にわたり行い、空き家対策や高齢者施策、子育て支援など町政全般について質問しました。(一般質問は10頁、14頁に掲載)

■令和8年度一般会計予算内訳 (単位：千円)



自主財源: 36億3618万5千円 (48.2%)

依存財源: 39億1137万7千円 (51.8%)

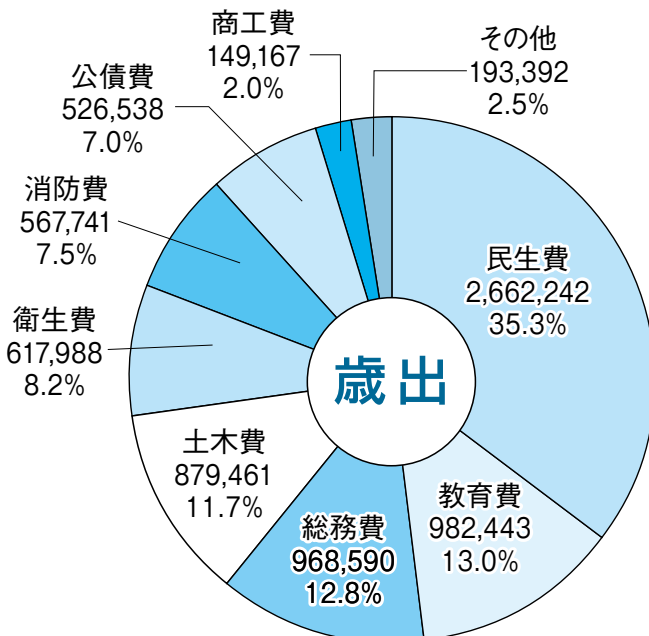
令和8年度当初予算
75億4756万2千円でスタート

令和8年度の一般会計予算の総額は、75億4756万2千円で、前年度より4億6150万8千円、5.8%の減額となりました。

国民健康保険などの3つの特別会計予算の合計は、43億8575万6千円で、前年度より2億9288万円、7.2%の増加となりました。

■令和8年度各会計予算

区分		令和8年度	前年度比較	
特別会計	国民健康保険	19億1,115万円	△5,382万1千円 (2.7%減)	
	介護保険	19億7,155万8千円	2億6,942万3千円 (15.8%増)	
	後期高齢者医療	5億304万8千円	7,727万8千円 (18.2%増)	
公営企業会計	水道事業	事業収益	5億3,501万3千円 (4.2%増)	
		事業費用	5億531万9千円 (2.5%減)	
	資本的収入	3億4,870万1千円	1億2,274万円 (54.3%増)	
		資本的支出	4億3,167万円	1億6,263万9千円 (60.5%増)
	下水道事業	事業収益	4億8,696万9千円	933万4千円 (2.0%増)
		事業費用	5億1,415万3千円	△1,494万2千円 (2.8%減)
		資本的収入	1億8,568万2千円	1億1,256万5千円 (154%増)
		資本的支出	3億1,343万円	9,567万6千円 (43.9%増)



令和8年度の

注目事業

令和8年度
当初予算書は
こちらから



学校給食費
無償化事業



6,317万8千円

学校給食費について、小学生分は国・県の新たな補助制度を一部活用して無償化を実施します。中学生分は国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して無償化を実施することにより、子育て世帯の経済的負担軽減を推進します。

企業誘致
候補地検討調査



895万4千円

酒々井インターチェンジ等周辺でポテンシャルが高い地区における土地の有効活用及び企業誘致を推進するため、候補地検討調査を行います。

こども家庭センター事業

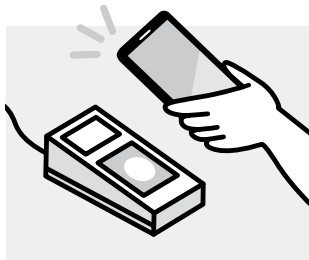


1,011万円

必要に応じて相談、助言を行います。また、こども家庭センターの設置に伴い、統括相談員、子ども家庭支援員、虐待対応専門員を配置します。

子ども及びその保護者、妊婦等に対し、教育、福祉、保健等、子育て支援の情報提供及び

キャッシュレス決済
端末導入支援補助金



700万円

中小企業・小規模事業者の経営の安定及び産業の振興を目的にキャッシュレス決済端末の導入に際して補助金を交付します。

先導的官民
連携支援事業



1,356万3千円

令和7年度に先導的官民連携支援事業として実施した総合公園Park Pie Fair・スモールコンセションの導入可能性調査を基に、酒々井総合公園等官民連携事業公募準備業務を進めます。Park Pie Fair・スモールコンセションの導入により、酒々井総合公園を中心にアウトレットへの来訪者を町内へ回遊させるとともに、町有施設等との連携による、まちの活性化を図るため、収益施設の導入や利用率向上による公的負担の軽減、町民サービスの向上を目指すものです。

討論

議案第17号

対「総合公園再整備事業」は
町民の合意が必要

竹尾 忠雄 議員

総合公園の官民連携支援事業は、委託費1,356万3千円と説明があったが、町民に説明してから事業を進めるべきである。現在の球技場をなくし、「オプスタクルスポーツ」を設置する計画である。サッカーなど球技場を利用している人たちに説明もない。指定管理者制度を導入し、公園維持管理のために利用料や駐車場有料化の検討など問題がある。基本計画（案）では事業費1億5千万円を超える事業である。町民に丁寧な説明が必要である。また、令和7年度に大幅に削減した住宅リフォーム補助金の制度は町民の要望に配慮されていない。新年度予算を認めることはできない。



町民の合意が必要

当初予算以外の

議案

【議案第1号】

町長等の酒々井町に対する損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について

町長をはじめとする公務員は

予期せぬ事態から町民に損害を与えてしまう可能性があり、現行制度では個々の職員等がその責任を負うこととなる場合があり、これにより職員等が過度に責任を恐れ、萎縮してしまう懸念があることから、この課題を解決するため、地方自治法第243条の2の7第1項の規定に基づき、本条例を制定するもの。《賛成全員で可決》

【議案第2号】
犯罪被害者等
支援条例の制定について

犯罪被害者やその家族への支援を目的とし、基本理念や町と町民の責務を明確に定め、施策

この議案に注目!



の基本事項を規定することで、犯罪被害者等への支援の取り組みを総合的に推進し、犯罪被害者等が受けた被害の回復や軽減を図り、町民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現に寄与することを目的に制定するもの。《賛成全員で可決》

【議案第3号】

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準がこども家庭庁より公布されたことに伴い、当

町としても特定乳児等通園支援事業、いわゆる「こども誰でも通園制度」の令和8年4月から事業実施に向け、国の基準に沿って条例を制定するもの。《賛成多数で可決》



討論

議案第3号

対質の高い保育は
公的支援の拡充で

地福 美枝子 議員

理念には賛成するが、二つの懸念があり賛成しかねる。一つ目は、こどもの命と安全を守るうえで、認可基準が緩いこと。二つ目は、こどもの成長過程に応じた保育の専門性・重要性を軽視していること。柔軟でタイムリーに予約できるという利便性のある事業としているが、現場の状況を考えず出発することに疑問がある。質の確保された保育を保障するなど、公的支援を拡充すべきである。

【議案第5号】
行政組織条例の一部を
改正する条例の制定について

町の政策や施策、災害発生など緊急時における情報をスピーディーかつ的確に町民の皆様にお届けすることなどを目的に、現在の企画財政課で行っている広報広聴業務、税務住民課で行っている町民相談室業務を、総

務課政策秘書室の業務に移動させるため、条例の一部を改正するもの。《賛成全員で可決》

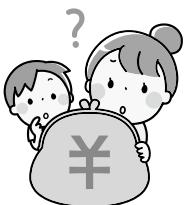
【議案第9号】
国民健康保険税条例の一部を
改正する条例の制定について

税制改正の大綱において課税限度額や低所得者向けの軽減措置に関する所得判定基準が示され、また、千葉県から令和8年度の標準保険税率が提示されたことから、これらに則して条例の一部を改正するもの。《賛成多数で可決》

対 議案第9号
国保税に「子ども子育て
支援金は加算すべきではない

地福 美枝子 議員

国保税に「子ども・子育て支援金」が加算されるが、国保事業には使われない。国保事業の目的から逸脱している。子ども・子育て支援は、国庫負担で行うべきである。



人事案件

【議案第23号】
副町長に五十嵐氏を選任

令和7年12月10日に前副町長が辞任されてから、後任の副町長を選任すべく、千葉県知事に適任者の推薦をお願いし、推薦のあった五十嵐昌児氏（53歳）を選任するために議会の同意を求めもの。



五十嵐 昌児
副町長

経歴（抜粋）

- 平成7年3月 早稲田大学卒業
- 平成9年4月 千葉県庁入庁
- 令和2年4月 企業局水道部給水課副課長
- 令和4年4月 議会事務局総務課副課長
- 令和7年4月 企業局管理部総務企画課副課長

令和7年度

補正予算

今回の一般会計補正予算（議案第12号）は、障害者総合支援事業に係る扶助費、放課後児童クラブ事業に係る返還金、その他、各種事務事業の整理等による決算見込みから減額等の調整を行うものです。

《賛成多数で可決》

補正予算の変更額

	増 減	合 計
一般会計	▲3億8,798万3千円	81億5,453万2千円
国保特別会計	343万1千円	19億6,849万6千円
介護保険特別会計	5,998万4千円	18億1,976万1千円
後期高齢者医療特別会計	1,816万5千円	4億4,532万9千円
水道事業会計 資本的収入のみ補正	346万7千円	2億3,780万8千円

討 論

令和7年度
補正予算書(第12号)
はこちらから



反 対

議案第12号
中川調節池整備事業
2億円の繰越に反対

竹尾 忠雄 議員

中川調節池整備事業は、20年前に計画し、当時「事業費は5億円」と説明があった。現在、用地取得は8割である。20年前に策定した設計で前町長が令和7年10月に一部工事を契約した。私が1月に事業費や維持管理費について質問したが、町から回答はなかった。治水対策



は「田んぼダム」に転換すべきである。2億2,260万9千円の繰越に反対する。

【発議案第1号】 酒々井町議会会議規則の一部を 改正する規則の制定について

地方自治法の改正により、議案の提出や一般質問、委員会報告書、正副議長の辞職、議員の辞職など、これまで書面での提出が前提となっていたものがオンラインによる提出が可能となったこと、併せて文言調整の見直しを行ったことから、規則の一部を改正するもの。

《賛成全員で可決》

【発議案第2号】

トランプ政権によるイラン攻撃を糾弾し、外交努力による攻撃中止等を働きかけることを求める意見書の提出について

地福議員より、意見書（案）が提出され、賛成多数により可決されました。可決した意見書は、議長名で内閣総理大臣あてに提出しました。

《賛成多数で可決》

【意見書内容（要約）】

トランプ米政権とイスラエルは、イランに対する大規模な攻撃を開始した。これは国連憲章と国際法を乱暴に蹂躪する無法

討 論

な先制攻撃であり、断固糾弾するものである。トランプ大統領がイラン政権を「巨大なテロ組織」と決めつけ、イラン国民に対して「自分たちの政府を乗っ取れ」と、体制転覆を公然と呼びかけている。日本政府においては、外交努力により、トランプ米政権に対し、直ちに攻撃を中止し、交渉による解決に立ち戻るよう働きかけることを強く要求する。

賛 成

発議案第2号
罪のない子どもたちを含む
多くの市民が犠牲になっている

竹尾 忠雄 議員

アメリカとイスラエルによるイランへの先制攻撃は、国連憲章と国際法を踏みにじる行為であり、小学校への攻撃では児童175人が犠牲になった。全国の地方議会でもイランへの攻撃中止を求める意見書が可決されている。平和憲法を持つ日本政府は外交努力で直ちに攻撃を中止するよう働きかけることを強く求める。

施政方針 演説 (要約)

3月定例会において、町長から、令和8年度の主要施策や予算編成をはじめ、第6次総合計画の7つの政策分野ごとの基本目標達成に向けた取り組みなど町政運営の基本姿勢を示す施政方針演説が行われました。



施政方針演説を行う金塚町長

令和8年度の主要施策

①健康・福祉・子育て

- 各種検診の充実
- 人間ドック費用の助成事業
- 高校生等までの医療費助成
- 介護予防事業の推進 他



国指定史跡本佐倉城跡

②教育・文化

- ふるさと教育「酒々井学」の推進
- 酒々井中学校グラウンドの整備
- 学校給食費の無償化
- 国指定史跡本佐倉城跡の保存・整備・活用を推進
- 各種スポーツ教室や大会の実施 他



③生活安全

- 地域防災計画、国土強靱化地域計画等の見直し
- 消防団員の確保と充実
- 防犯カメラ設置の拡充
- 防犯教育の推進
- 質の高い相談員による消費生活相談の実施 他



④環境共生

- 馬橋川沿岸盛土の対策工事の実施
- 公共施設のLED化の推進
- 飼い主のいない猫の対策
- 総合公園が一日楽しめる公園となるよう、官民連携手法の導入を含め、多面的な視点から調査・研究 他



⑤都市基盤

- 京成宗吾参道駅周辺の土地利用及びちびっこ天国跡地利用の検討

- 国道51号の未改良区間の整備及び国道296号交差点改良に関する要望

- JR酒々井駅トイレ改修及び京成宗吾参道駅バリアフリー化の要望

- 中川流域治水対策、馬橋川周辺の治水対策 他



跡地利用を検討中のちびっこ天国

⑥産業・経済

- 「酒々井産」農産物のPR
- 企業誘致の促進
- 町内観光等情報発信強化
- 成田空港機能拡張を見据えた多様なまちづくり 他

⑦地域生活・行財政

- 第6次総合計画・後期基本計画」の策定
- 定住促進による税収の増加
- 政策に即した行政組織の見直し 他

まちづくりはこうして

私の政治理念は、「まちづくりはひとづくり」です。地域社会が持続的に発展していくためには、地域に住む人々がまちづくりに参加し、共に成長を遂げ、新しい価値や概念が生み出されるという創造が重要であると考えています。

ヒトやモノなど限られた資源のなか、これからの町の未来に向けたまちづくりは、行政だけでなくできるものではありません。町民の皆様のご理解とご協力、そしてご参加をいただきながら、議員の皆さまはじめ、全ての町民の皆さまと一緒に、より良い酒々井の未来を築き上げてまいります。

(町長挨拶引用)



各常任委員会での 審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会

■総務課、企画財政課、税務住民課、くらし安全協働課、会計室、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎小早稲／○白井 高崎／大石 綿貫

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	町長等の酒々井町に対する損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第2号	酒々井町犯罪被害者等支援条例の制定について	4	0	原案可決
議案第5号	酒々井町行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第6号	酒々井町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第8号	酒々井町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第9号	酒々井町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第12号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第9号) ※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第17号	令和8年度酒々井町一般会計予算 ※委員会担当分野	4	0	原案可決

教育民生常任委員会

■健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎酒瀬川／○白井 地福／川島／木内／小坂

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第3号	酒々井町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	4	1	原案可決
議案第4号	酒々井町国民健康保険高額療養費貸付基金の設置、管理及び運営に関する条例を廃止する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第7号	特別職の職員等で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第12号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第9号) ※委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第13号	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	5	0	原案可決
議案第14号	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第3号)	5	0	原案可決
議案第15号	令和7年度酒々井町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	5	0	原案可決
議案第17号	令和8年度酒々井町一般会計予算 ※委員会担当分野	4	1	原案可決
議案第18号	令和8年度酒々井町国民健康保険特別会計予算	4	1	原案可決
議案第19号	令和8年度酒々井町介護保険特別会計予算	4	1	原案可決
議案第20号	令和8年度酒々井町後期高齢者医療特別会計予算	4	1	原案可決

経済建設常任委員会

■経済環境課、まちづくり課、上下水道課、文化観光課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎江澤／○竹尾 齊藤／綿貫 岡野

	件名 (件名は一部省略)	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第10号	酒々井町農業改良資金利子補給条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第11号	酒々井町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第12号	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第9号) ※委員会担当分野	3	1	原案可決
議案第16号	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第3号)	4	0	原案可決
議案第17号	令和8年度酒々井町一般会計予算 ※委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第21号	令和8年度酒々井町水道事業会計予算	4	0	原案可決
議案第22号	令和8年度酒々井町下水道事業会計予算	4	0	原案可決

本会議での 議決結果

賛成・・・○ 反対・・・× (9番・10番は欠員、議長は採決に加わりません)

議案番号	3月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		採決結果	小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	欠員	欠員	川島	齊藤議長	竹尾	地福	江澤	高崎
〈 条例の制定・一部改正 〉																		
1	町長等の酒々井町に対する損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について [掲載：4ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
2	酒々井町犯罪被害者等支援条例の制定について [掲載：4ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
3	酒々井町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について [掲載：4ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
4	酒々井町国民健康保険高額療養費貸付基金の設置、管理及び運営に関する条例を廃止する条例の制定について …マイナ保険証への移行等に伴い、本制度を廃止し、基金に関する条例を廃止するもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
5	酒々井町行政組織条例の一部を改正する条例の制定について [掲載：4ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
6	酒々井町行政手続条例の一部を改正する条例の制定について …行政手続法において、聴聞及び弁明の機会の付与の通知に係る公示送達をデジタル化するとされたことから、準拠した内容に改正するもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
7	特別職の職員等で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について …学校運営協議会を設置するにあたり、委員の報酬に関し必要な事項を定めるもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
8	酒々井町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について …一般職の職員等が自家用車通勤等のために利用する駐車場等賃貸借料に対し、通勤手当の支給を行うにあたり、所要の改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
9	酒々井町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について [掲載：4ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
10	酒々井町農業改良資金利子補給条例の一部を改正する条例の制定について …融資機関において、融資体制の変更があったことから、所要の改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
11	酒々井町火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について …気象条件の表現を現代法令に改めるなど、文言の整理等を行うため、改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○

本会議での 議決結果

賛成・・○ 反対・・× (9番・10番は欠員、議長は採決に加わりません)

議案番号	3月定例会 件名と主な内容 (件名は一部省略)	議席番号 採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			小坂	岡野	綿貫	木内	小早稲	白井	大石	酒瀬川	欠員	欠員	川島	齊藤議長	竹尾	地福	江澤	高崎
〈令和7年度補正予算〉																		
12	令和7年度酒々井町一般会計補正予算(第9号) [掲載: 5ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
13	令和7年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) [掲載: 5ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
14	令和7年度酒々井町介護保険特別会計補正予算(第3号) [掲載: 5ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
15	令和7年度酒々井町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) [掲載: 5ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
16	令和7年度酒々井町水道事業会計補正予算(第3号) [掲載: 5ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
〈令和8年度当初予算〉																		
17	令和8年度酒々井町一般会計予算 [掲載: 2・3ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
18	令和8年度酒々井町国民健康保険特別会計予算 [掲載: 2ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
19	令和8年度酒々井町介護保険特別会計予算 [掲載: 2ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
20	令和8年度酒々井町後期高齢者医療特別会計予算 [掲載: 2ページ]	可決 賛11・否2	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	×	×	○	○
21	令和8年度酒々井町水道事業会計予算 [掲載: 2ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
22	令和8年度酒々井町下水道事業会計予算 [掲載: 2ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
〈人事案件〉																		
23	副町長の選任につき同意を求めることについて [掲載: 5ページ]	同意 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
〈発議案〉議員提出による議案																		
1	酒々井町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について [掲載: 5ページ]	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
2	トランプ米政権によるイラン攻撃を糾弾し、外交努力による攻撃中止等を働きかけることを求める意見書の提出について [掲載: 5ページ]	可決 賛7・否6	×	×	×	○	×	○	○	○	—	—	○	—	○	○	×	×

一般質問

町 の 考 え を 問 う

ここが聞きたい

1 (P11) 江澤 眞一 議員 ▶ 小、中学校の体育館の空調整備について
▶ 墨工業団地について

2 (P11) 小坂 和也 議員 ▶ 総合公園等の今後のあり方について
▶ 既存施設の複合化を最優先とした拠点再編について

3 (P12) 地福 美枝子 議員 ▶ 町の公共交通について
▶ 空き家対策について
▶ こども誰でも通園制度について

4 (P12) 小早稲 美穂 議員 ▶ 小中学校の今後のあり方について

5 (P13) 白井 則邦 議員 ▶ 職員のメンタルヘルス対策について
▶ 医療的ケア児の支援について
▶ 少子化対策・子育て世帯支援について
▶ 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等について
▶ 離婚後共同親権等の導入について

6 (P13) 岡野 義広 議員 ▶ 成田空港「第2の開港プロジェクト」を活かした発展するまちづくりについて
▶ 第6次総合計画の前期基本計画の成果評価と後期基本計画の策定について
▶ 県道の整備について

7 (P14) 川島 邦彦 議員 ▶ 成田空港の機能強化について
▶ 高齢者一人世帯の対策について

8 (P14) 竹尾 忠雄 議員 ▶ 通学路の安全対策について
▶ 安全な中学校グラウンドについて
▶ 京成宗吾参道駅のバリアフリー化について
▶ JA跡地について

※各議員の質問事項については、本誌に掲載してある質問を**ゴシック体**で表記しています。



一般質問とは、議員が、町の事務の執行状況や、将来の方針などについての報告や説明を、町長などの執行機関に求めることです。

3月定例会では、3月10日、11日の2日間で、8名の議員が登場し、町政について質問しました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容を、質問順にお知らせします。

※今回の令和8年第2回定例会の会議録(5月下旬発行予定)は、インターネットまたは図書館でご覧いただけます



議会の様子(録画)を公開しています

議員下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

本会議録画中継
はこちらから➔



答

多額の予算が必要。学校の改修とあわせて検討していく。

問

有利な補助金等を活用して、体育館へエアコン整備を



江澤 眞一議員



墨工業団地への企業進出の状況は

問 墨工業団地の進捗状況について伺う。

経済環境課長 墨工業団地は全4区画のうち、平成9年6月に1社、平成23年3月に1社が工場を稼働させ、生産を行っている。また、令和5年3月に残り2区画を1社が取得し、食品加工場等施設の建設を予定している。町では当該企業の早期進出に向けて協議を行っているが、近年の物価高騰の影響で設備投資にかかる費用が大幅に増加しているため、企業側が進出時期を慎重に見極めていく状況にある。

答

オブスタクルスポーツ公認コースの設置等を検討している。

問

総合公園に大型遊具再設置の考えはあるのか



小坂 和也議員



問 老朽化した遊具について、町は原則撤去を基本としているのか、それとも更新・再建も選択肢として検討しているのか、基本方針を伺う。また、その判断にあたり、安全性やコストのみならず、子どもたちの体験価値や地域の記憶といった観点がどのように考慮されているのか、併せて伺う。

まちづくり課長 撤去と更新・再建の二つの選択肢を前提に検討している。利用状況等、総合的に考慮して方針を決めている。子どもたちの体験価値等については、利用者の安全を最優先した結果と考えている。

問 総合公園の大型遊具再設置について、考えがあるのか。また、仮に再建を検討する場合、財源についてどのように考えているのか。一般財源、補助金、寄附等を含めた考え方を伺う。

町長 総合公園は「もっと、体を動かすことが楽しくなる公園」をコンセプトに、オブスタクルスポーツ公認コースの設置等を検討している。財源は、スポーツ振興くじ助成等を想定し、町に有益となる財源を検討していく。

問 大型遊具撤去後、子どもや家族連れの利用状況がどのように変化したのか、町として把握しているのか伺う。把握していない場合は、今後の施設整備の判断材料とするため、利用者属性や利用実態の調査を行うべきと考えるが、町長の見解を伺う。

町長 利用状況調査はしていないが、事業者による利用者アンケート調査では、「きれいなトイレ」「屋根付きスペース」等の意見があった。

問 公共施設の機能集約等を検討すべき

問 公共施設を機能集約・役割分担させることで効率化を図り、その結果として不要となる施設については売却や利活用により資産化し、その財源を他の施策に再配分すべきと考える。町として、このような既存施設の複合化を町政の重要方針として進める考えがあるのか、町長の見解を伺う。

町長 町の施策として取り組む必要があると考える。各公共施設の利用状況等を確認し、利用実態が低下している施設は売却や賃貸等の検討を行い、財源化を進めていく。

町長 令和7年8月に各小中学校体育館にスポットクーラーを導入した。エアコンの設置は、補助金や起債が利用できるとはいえ、多額の予算が必要となることから、近隣市町の取り組み状況を研究しながら、使用するエネルギーの選定・検討を含め、老朽化する各小中学校の改修とあわせ効率的・効果的にエアコンの設置ができるよう検討していく。



体育館へ導入済みのスポットクーラー



早期の企業進出が望まれる墨工業団地

問 新たな公共交通について検討しているのか

答 グリーンスローモビリティの導入を含め調査・研究していく

問 町の公共交通について、ふれ愛タクシートの現状について、どのように認識しているのか伺う。

町長 運転手、燃料費等の問題があり、継続することは厳しいが、「やめる・やめない」ではなく、現状のまま続けるのは厳しいと認識している。

問 町の公共交通についてどのような検討をしているのかを伺う。

町長 以前、町内循環バスの導入を検討したが、大変厳しい収支になると判断し、導入を見送った。今後は、現行の路線バスの維持、確保を図るための方策を優先し、路線バスのない地域については、グリーンスローモビリティの導入を含め、調査・研究していく。

問 運転手不足は、今や社会的な問題となっている。この点について町として、どのように考えているのか。

町長 千葉県では公共交通事業者の支援を実施しているが、町においても、運転手の処遇改善等への対応を含め、令和8年度予算において事業者への支援を行いたいと考えている。



地福 美枝子 議員



町の空き家対策は

問 現在の町の空き家の戸数は。

まちづくり課長 令和5年度に実施した空き家等実態調査業務により、128戸となっている。

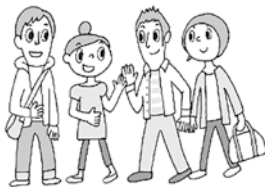
問 町の空き家対策としてどのような事業があるか。

まちづくり課長 (株)サイネックスと協定を結び、「空き家対策ガイドブック」を配布していく予定である。また、危険空き家等の除却及び子育て世帯空き家活用リフォームの助成を令和8年度より実施できるよう進めている。

企画財政課長 令和3年度より「空き家バンク制度」を運用している。

問 「こども誰でも通園制度」の進捗状況は。

こども課長 事業を実施する「子育て支援センターあいあい」との調整等も済み、概ね順調に準備は進んでいる。



問 小中学校の統廃合問題は

答 現在の3校を維持していく

問 学校施設のあり方検討会議の設置経緯や検討内容・検討結果を伺う。

教育次長 人口減少や児童生徒の将来予測等から学校の適正規模・適正配置の検討などを議題に令和6年度に検討を行った。検討会では現状の3校維持を含め5つの再編・整備のパターンを作成し、メリット・デメリット等の整理、検討を行いつつ、住民との合意形成の重要性に鑑み、合意形成を図るための過程等を作成し、閉会した。

問 検討会議の報告を受け、今後の小中学校施設の統廃合問題や施設改修について教育委員会としてどのように考えているのか。

教育長 教育委員会としては、検討会議の報告を受け、委員協議会で協議し、「現在の3校を維持し、老朽化する各小中学校の改修に早急に取り組む」との意見となった。この意見は総合教育会議で申し上げ、金塚町長も3校維持の方針を示された。

問 教育委員会としての「意見」との事だが、学校の統廃合は教育委員会が決定することではないのか。



小早稲 美穂 議員



教育次長 教育基本法により、小中学校の設置者は地方公共団体である町になる。教育委員会は設置者の教育行政を具体的に執行する機関になる。

問 各校の今後の整備について伺う。

教育次長 総合計画との整合性を図りつつ、来年度以降、具体的な整備・改修計画について検討していきたい。

問 学校の統廃合について、今回は3校維持の方針だが、仮に、将来、児童生徒数が推計より減少し、国の政策や社会経済状況の変化によって、もし、学校の統廃合を考えなければならなかった場合、住民合意を図るためのプロセスはどのようなものと考えているか。

教育次長 学校統廃合は教育問題のみならず、防災対策等に大きな影響を与えることを考慮すれば、町の最上位計画である総合計画で方向性を示すことが必要である。その過程で町長や教育委員会による政策の方向性を確認しつつ、地域住民へ説明会の実施など、住民との合意形成を図った上で、議会へ議案提出といったプロセスになると考えている。

問

職員のメンタルヘルス対策は

答

「ストレスチェック」を実施し、環境改善等に努めている



白井 則邦 議員



問 職員のメンタルヘルス対策に対する計画や基本指針などはあるのか。

総務課長 人事院の指針を基本としているため、町では策定していない。職員には毎年「ストレスチェック」を実施し、高ストレスと判断された場合には産業医の面談を促すとともに、課単位のストレスチェックの分析結果は、衛生委員会で話し合わせ、環境改善等の対策に取り組むよう努めている。

医療的ケア児への支援は町の責務

問 医療的ケア児の支援策及び小中学校におけるバリアフリー化の状況について伺う。

健康福祉課長 切れ目のない支援の相談先として「いんば障害者相談センター」があり、退院前から医療、福祉、保健、子育て支援、教育等の関係機関が連携し、支援を検討している。

こども課長

小中学校には、多目的トイレや車いす用のスロープは設置しており、全ての児童生徒が快適に学び、より良い環境となるよう、老朽化する各学校の改修とあわせて、その他のバリアフリー化を検討していく。

「少子化対策」切れ目のない支援を

問 こども家庭庁の「地域少子化対策重点推進交付金」を活用し、結婚、妊娠・出産・子育ての「切れ目のない支援」を行う予定はあるのか。

企画財政課長 子育てしやすい環境づくりやその情報発信の拡充を図るため、他自治体の事例など調査・研究し、積極的に検討していきたい。

教職員による性暴力等の防止を

問 児童生徒へのわいせつ行為等により免許を失効した教員のデータベースについて、酒々井町の教育施設では、児童生徒への性暴力防止のために、データベースを活用されているのか。

学校教育課長 教職員等の任命権者は千葉県教育委員会であり、任命または雇用する際にデータベースを活用しているものと考えている。

こども課長

保育士の新規採用に対し、システムを活用している。こどもに関わる人材が適切か否かの確認を行い、保育現場におけるわいせつ行為等の防止に努めている。

問

令和8年度に目玉となる主要な事業は何か

答

将来に繋がる新たな財源確保に向けた事業に重点的に財源を投資する



岡野 義広 議員



問 令和8年度一般会計当初予算案は、町財政の厳しい状況であるが、目玉となる主要な事業は何か伺う。

町長 公約である「成田空港」第2の開港プロジェクトを活かした発展するまちづくり」を積極的に進めること将来に繋がる新たな財源確保に向けて施策展開する事業について、重点的に財源を投資している。

問 「成田空港」第2の開港プロジェクト

「成田空港」第2の開港プロジェクト」を活かした発展するまちづくり」に関連する民間企業等、例えば京成電鉄(株)などを訪問したのか伺う。

町長 1月に京成電鉄(株)本社を訪問し、社長にご挨拶をし、数日後には、同社の会長はじめ役員がお越しいただき、意見交換を行った。双方の努力により、沿線全体としての発展を目指し、地域全体での利益に結び付けていきたいと、相互に確認し合うことができた。

後期基本計画の策定方針は

問 令和8年度は、後期基本計画の策定に着手するが、前期基本計画策定時とは状況が変化している。策定に向けた基本的な考え方を伺う。

町長 前期基本計画でも、成田空港の機能強化について織り込まれているものの、千葉県全域が国家戦略特区に指定されるなど、一大プロジェクトに発展している。社会環境の大きな変化等を踏まえた中で基本的な部分は前期基本計画を踏襲しながらも、物価高騰など社会環境の変化等を的確に捉えた計画となるよう策定していく。

県道の改良工事進捗状況は

問 県道富里酒々井線の古沢橋を含む歩道整備、国道296号線墨入口交差点の朝夕の渋滞対策について、それぞれの進捗状況と見通しを伺う。

まちづくり課長 県道富里酒々井線は1,700mの現道拡幅を進めており、これまでに1,000mが完了している。残りの区間は、用地が確保できた所から道路改良工事を行うとともに、古沢橋については、高速道路会社と歩道整備の手法など協議を進めていると聞いています。墨入口交差点は、交

差点改良の検討しており、令和7年度は設計業務に必要な地形測量を実施したと千葉県から聞いています。

問 就業者の大幅増加を見据えた対応が必要ではないか

答 関係機関と連携して要望等していく

成田空港の機能強化を意識して対応が必要と考えるが、主な課題を伺う。

問 道路網の、とりわけ国道51号の片道2車線化について、未整備の多い佐倉市と連携して推進すべきでは。

まちづくり課長 千葉市や佐倉市など沿線自治体と連携し、全線4車線化の早期実現を要望している。佐倉市とは次期事業化されるよう連携強化を図っていく。

問 朝夕の通勤時間帯の増便について、京成電鉄に働きかけを行う必要があるのではないか。

町長 成田空港「第2の開港プロジェクト」により増加する鉄道利用者の需要予測については、鉄道事業者と連携し、情報収集に努めつつ、必要に応じて国、県、鉄道事業者に要望していく。

移住者受け入れが可能と考えるが、以下3か所の捉え方を伺う。

問 ちびっこ天国を早期に解体し、住宅開発を進めるべきではないか。

経済環境課長 施設の解体・更地に町民の負担とならないよう民間企業によ



川島 邦彦議員



る有効活用を図ることが望ましい。跡地利用については、町民の利益となるようより良い活用方法を検討していく。

問 プリミエール酒々井隣の公共用地に高層住宅を建築する考えはないか。

生涯学習課長 土地利用については、町全体で協議・検討すべき事項と考えている。

問 中川調節池予定地は税収源の一等地と捉え、治水効果を検証のうえ慎重に対応すべきではないか。

まちづくり課長 中川調節池予定地の選定は複数案を比較し、現在の事業地が最適と判断した。空港内従業員の受け皿としては、職住近接を活かした宗吾参道駅周辺の整備を検討していく。

高齢者一人世帯の安否確認充実を
問 85歳以上の一人世帯444人に対し、異変を自動で知らせる装置の導入を検討できないか伺う。

健康福祉課長 「24時間で一度も人の気配がない場合に安否を疑う装置」導入の必要性はあると考えており、装置の使いやすさ、利用者の自己負担等を含めて検討していく。

移住者受け入れが可能と考えるが、以下3か所の捉え方を伺う。

問 「車が通るたびに怖い思いをしている」と生徒の訴えがある

答 現道拡幅など、安全対策を検討していく

問 上岩橋上郷地区の通学路は平成22年度中学生模擬議会で「田んぼの間を通る道に歩道もなく、ガードレールもないので、車が通るたびに怖い思いをしている」と生徒の訴えに対し、前町長は「通学路として安全を確認しなればならない道路である」と答弁されたが、金塚町長の認識を伺う。

町長 当該路線は、中川調節池整備の搬入出路としても計画している。搬入出路整備に合わせ、現道拡幅も含めて安全対策を検討していく。

安心して部活動できる環境整備を
問 平成21年度中学生模擬議会で「中学校のグラウンドは、サッカー部と野球部が交差して危険」と生徒の訴えに対し、町は、グラウンド拡張基本設計を作成し、用地も取得したが、現在も活用されず、旧テニスコート跡地も活用されていない。これらを活用すれば生徒が安心して部活動に励めると思うが、町長の考えを伺う。

町長 危険性を低減させるため、令和8年度予算に旧テニスコートのネットポール、フェンスの撤去及びユリノキ

の伐根を行う経費を計上した。



竹尾 忠雄議員



京成宗吾参道駅のバリアフリー化を
問 昨年6月議会で「7月に京成電鉄(株)の社長に会おうと思っている」と前町長が答弁された。京成電鉄(株)に要望書を提出されたのか伺う。また、京成電鉄(株)の対応はどうだったのか。

企画財政課長 昨年7月に前町長及び関係職員が本社を訪問し、会長等と面談し、前町長からバリアフリー化を口頭で要望し、会長からは粛々と整備を行っていく旨の発言があった。

J A跡地の解体・活用を
問 J A跡地の解体見通しと跡地活用を再検討すべきと思うが、町長の考えを伺う。また、東酒々井自治連合会よりJ A跡地について要望書が提出されたと聞いたが、要望内容を伺う。

町長 J A跡地は、民間事業者を誘致するなど、町民にとってより良いものとなるよう検討していく。

まちづくり課長 東酒々井自治連合会議より、J A跡地について、今後の方針を策定し、速やかな対応をお願いするとの要望を頂いた。

の伐根を行う経費を計上した。



「議会だより」ができるまで

議会だより 編集の流れ

第1回 編集委員会

- ・紙面構成
- ・掲載内容の確認



- ・原稿の作成
- ・写真撮影等



校 正

各議員及び担当課にて原稿チェック



第2回 編集委員会

- ・表紙の選定
- ・原稿の最終確認等



完成、発行

- ・新聞折り込み
- ・郵送
- ・公共施設等での配布

年4回の定例会ごとに発行している「議会だより」は、議会活動や審議結果等をお知らせする重要な情報紙です。酒々井町議会では、議会だより編集特別委員会（定数6名）を設置し、町民皆さまに分かりやすく、興味をもっていただける「議会だより」となるよう心がけて編集・発行をしています。



編集委員会の様子



住みよい酒々井をつくる 防災の会の皆さんに

聞きました

- ① 酒々井町はどんなところ？
- ② 活動で大変なことや苦勞したことは？
- ③ 町にどのようなことを期待しますか？



びとう のぶゆき
尾藤 信幸 さん

- ① 住民と行政が近い関係にあり、また公民館の協力もあり、サークル活動がしやすい町です。
- ② 会員の高齢化やコロナショックによりメンバーが減少しました。最近では若い方も入会していますが、更に仲間を増やしたいです。
- ③ 当町は比較的的自然災害が少ないと思われているが、「安心安全な町づくり」に向けて「自分ごと」として防災を考えて頂ける様、皆様に広報して頂きたいと思ひます。



あいば ひろこ
相葉 弘子 さん

- ① 小さな町だが生活する上で、ほぼ何でも揃っており、住みやすい街です。ただ、高齢化が進んでいるのが気になります。
- ② 新人の加入が課題で、マンネリ気味ですが、防災講座をすると、関心が高く期待されていることが実感できます。
- ③ 高齢化とともに古い建物がまだ多く、特に地震災害に対する取組み強化に期待します。



むかえだ せつお
迎田 節夫 さん

- ① 歴史のある町だと思ひます。それと明るく騒音の無い住み良い町だと思ひます。
- ② 活動に生きがいがあり、苦勞は感じません。
- ③ 小さな町にJRと京成電鉄の駅が4ヶ所もあるのは珍しいと思ひます。移住・定住促進に利用できると思ひます。



かんとう ひろし
菅藤 浩 さん

- ① 自然豊かでありながら、成田空港が近いこともあり交通の便がとても良い住みよい町です。
- ② 防災の備えをフェーズフリーにできるように、防災意識の向上や専門知識の習得に努めています。
- ③ 災害対策をはじめ、少子高齢化対策まで課題は多いですが、安心して暮らせる住みよい町にみんなが出来たら良いと思ひます。

住みよい酒々井をつくる防災の会では、災害発生に備え、平常時に情報交換などを行いながら会員相互の連絡を密にするとともに、自治会や自主防災会が行う防災訓練の支援活動等を行い、酒々井町の防災力向上に貢献されています。

委員長 岡野 義広
副委員長 小坂 和也
委員 大石 法子
委員 小早稲 美穂
委員 木内 信子
委員 綿貫 薫

「議会だより」をご覧ください。近年、災害が増加しております。『そなえよつねに』皆さん、お一人お一人自分に合った備えをお願いいたします。議会だよりを通じて、議会をもっと身近に感じてください。皆様とよりよい町を創ってまいります。

編集にあたって

次の定例会は、6月2日に開会する予定です。会期の予定は、町ホームページでお知らせします。詳細は、議事事務局にお問い合わせください。
☎(382) 2331

6月定例会のお知らせ